

## ねりま健育会病院 太田智代(理学療法士)

功 績	3年目理学療法士としての業務に従事しながら、患者さんに対するより質の高い退院支援と地域貢献のため、難関の「福祉住環境コーディネーター1級」に挑戦し合格を達成した功績。
推 薦 者	リハビリテーション部長 二瓶太志
推 薦 理 由	「福祉住環境コーディネーター1級」のスタッフが所属している、ということは、リハビリテーション部としても非常に強みとなる部分になると考えています。日々多忙の中でも、患者さんの質の高い支援と理念にもある地域貢献のために、自己研鑽を続け、挑戦し続ける姿勢は他の模範となるものと考えております。よって、理事長賞へ推薦を致します。

### 内 容

---

太田PTは3年目として、回復期病棟において、患者担当業務のみならず、後輩のプリセプターについても担ってもらっており、後輩からの信頼もあり非常に頑張ってくれているセラピストです。

太田PTは、学生時代から福祉住環境に興味をもち、福祉住環境コーディネーター2級を取得していました。入職後、回復期において患者さんの退院支援にあたって、より質の高い家屋改修案や福祉用具の調整、提案が行えるようになりたいと考え、2級取得でとどまることなく、「福祉住環境コーディネーター1級」へ挑戦することを決めました。

「福祉住環境コーディネーター」は、公的資格であり、今後の超高齢化社会において、高齢で体が不自由になっても、疾病や障害があっても、住み慣れた家や環境で安心して暮らせる生活環境づくりを提案できるようにすることを目指した資格です。バリアフリー住宅の建築やリフォーム、福祉・介護用品の商品開発や販売、コンサルティングなども学ぶため、セラピストとして役立つ知識が得られます。

1級は、2級と比べてより専門的な知識が問われるため、合格率は10%程度と、難易度が非常に高い資格とされています。当施設でも1級をとっているスタッフは一人もいませんでした。

太田PTは、日常業務を行いながら、自己にて日々学習に励み、今年度11月に受験し、この度見事に1級に合格を果たしました。

太田PTは、「患者支援や後輩指導に活かして行きたいです。また、今回の勉強を通して‘住みやすい街づくり’に関しても非常に学びになり、当施設の理念にもある地域貢献にも繋げていけたらと思います」と話しております。